

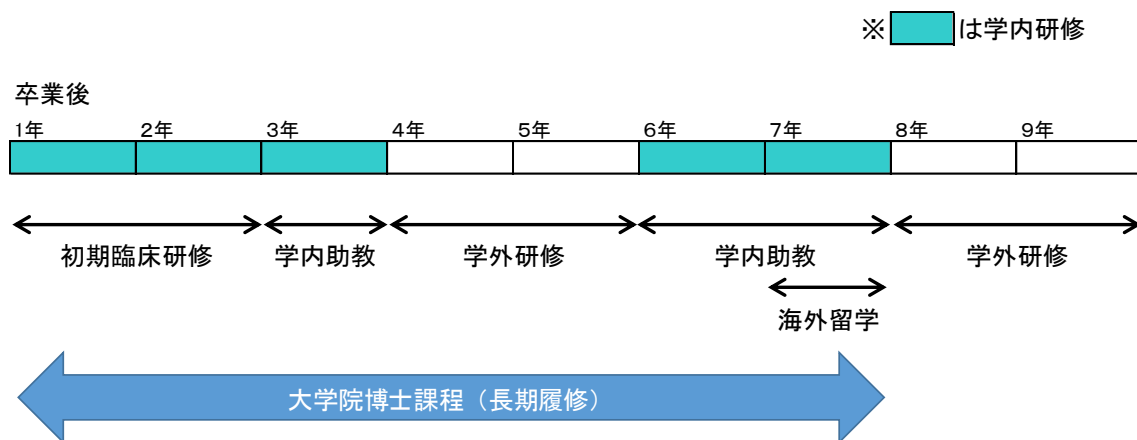
## キャリア形成プログラムについて

このプログラムは、主に県民医療卒の学生を対象にした卒業後のキャリア形成プログラムのモデルです。

専門医ごとにプログラムを作成しており、専門医・学位を最短で取得できるよう工夫された内容となっています。

基本モデルコースでは、卒業後2年間は大学病院において医師法に則った初期臨床研修を行い（この期間中にもローテートで地域の病院で研修します。）、3年目も引き続き大学病院で研修を行います。4、5年目には、地域中核病院で実践を積みます。6、7年目には、大学病院へ戻り、研究にも取り組みながら高度な医療に触れる機会が得られます。8、9年目には、再度、地域中核病院で研修し、後輩の指導にあたりるとともに、その地域中核病院において活躍する医師へと成長することができるよう計画されています。

### 基本モデルコース（各プログラム共通）



この9年間の内に、専門医・学位を取得し、希望者には、海外留学も可能としています。

こうしたモデルに基づきながら、各教室及び地域中核病院との間の調整を和歌山県地域医療支援センターで行い、個人ごとのプログラムを作成していくこととなります。